

災害対策部

高校・大学

現在の日本には地震を筆頭に様々な災害の危険が身近にあり

- ⇒ しかし、
- ◎被災の経験がなく、いまは恐ろしさが分からない
 - ◎備え（備蓄、対策グッズの入手）の仕方を知らない、面倒臭い
 - ◎しなければいけないとは思いますが身の回りに売っていない

などという理由から、日本全国に災害対策はあまり充実していない

そこで……



全国の高等学校・大学に…

災害対策部を設置すること
を提案します!!!!

1年の活動計画

4月 新体制で結成式
⇒ボランティア活動開始

7月 夏期全国大会

12月 冬期 :

3月 解散式

特徴②

全国規模のため、学生の交流の輪が広がる!

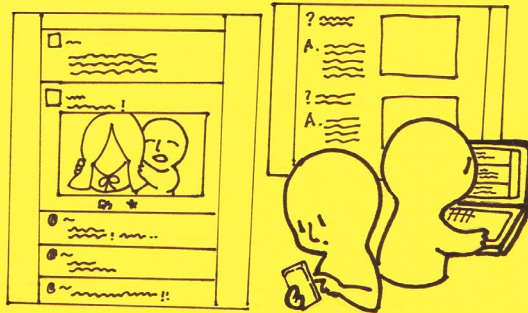
日程表

- 1日目 オリエンテーション
研究発表会
- 2日目 学校対シミュレーションゲーム
消火訓練
早押しクイズ大会
- 3日目 チャリティーコンサート
チャリティーショー

⇒社会全体に『災害対策』が普及

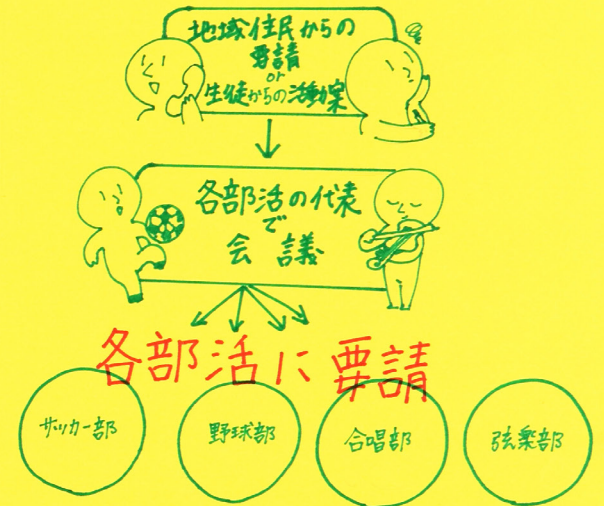
特徴③ SNSを活用

他校の学生と、発見やアイデアを共有



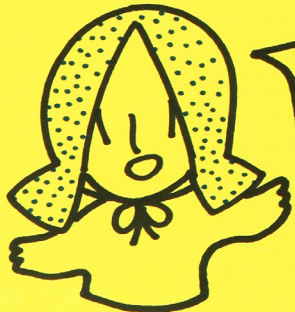
災害対策部の特徴①

学校の生徒全員が部員!



◎主な活動の例

- ・倒壊防止グッズの設置
- ・児童への読みかせ
- ・ポスター制作・配布



学生が主体となる『災害対策部』の活動により、

- ◎日本全国に『災害対策』の重要性がより速く浸透しながら、
- ◎学生同士のつながりを深め
- ◎楽しく! 日本の災害対策は充実することとなります!!!